



北新庄地区自治振興会

第 23 回総会資料

これからもこの地区に住もう、
やっぱり住むなら、
豊かで楽しいこの地区がいい

北新庄地区自治振興会

於：北新庄公民館

令和8年4月24日(金) 午後7時00分～

北新庄地区自治振興会第23回総会次第

1. 開 会
2. 市民憲章唱和
3. 北新庄地区自治振興会 会長挨拶
4. 来賓祝辞
5. 議長選出
6. 総会成立宣言
7. 議 事

第1号議案

令和7年度北新庄地区自治振興会事業実績及び
令和7年度収支決算書並びに監査報告について

第2号議案

令和8年度 北新庄地区地域振興計画(案)について
(令和8年度 事業計画(案)及び収支予算(案)含む)

第3号議案

令和8年度 北新庄地区自治振興会役員の承認(案)について

第4号議案

部の廃部・昇格・別組織への(案)について

8. 議長退席
9. そ の 他
10. 閉会のことば
11. 閉 会

(第1号議案)

令和7年度 北新庄地区自治振興会 事業実績 (主な事業のみ)

実施日	事業名	担当部
令和7年度4月25日 (4月~11月)	第22回 自治振興会総会 対面にて 三里山整備(計4回) 4/20, 5/18, 10/12, 11/23	役員・事務局・代議員 快援隊(整備の会)
5月25日 中止	地区体育祭 午前-小学校の部、午後-地区体育祭	体育部・体育協会
5月29日	学校農園 5年生田植え	小学校・賛同者・公民館
6月 1日	三里山を登ろう(長尾コース) 小雨の中20名 戸谷公民館	保健部・快援隊
6月 3日	第1回 役員会議	役員・事務局
6月 8日	菊美通り花壇整備	生活環境部
6月30日	じゃがいも堀り(認定こども園) 4/10植付け	快援隊
8月22日	北新庄フェス実行委員会 No.1	実行委員・区長
9月17日	学校農園 稲刈り(小学5年生)	小学校・公民館・賛同者
9月26・27日	合宿通学(4年生17名参加) バーベキュー・夜散歩・箸づくり・食事の作法等	公民館・実行委員
10月 1日	北新庄フェス実行委員会 No.2	実行委員・区長
10月 2日	さつまいも堀り(認定こども園) 5/7植付け	快援隊
10月 4日	配食サービス(10月~翌3月第1土曜 5回+補助事1回)	社会福祉部
10月 5日	敬老会(懐メロバンド・落語)	社会福祉部
10月19日	ウォークラリー(三ツ屋・中新庄・長尾・戸谷神社巡り)	
10月23日	高齢者ゲートホール大会(雨天につきSMホールに変更)	社会福祉部
10月25日準備 10月26日当日	AM 学習発表会(作品展示を小学校体育館にて) PM 北新庄フェス(催し・バザーを小学校体育館にて) No.2(3歳児虫歯のない子表彰)	フェス実行委員会 他
11月12日	議会と語る会	役員・区長
11月16日	ソフトバレーボール大会(男女混合6、ファミリー4 約80名)	体育部・体育協会
11月19日	認知症研修「認知症観」	ささえ愛・社会福祉部
12月20日	フェルト教室 冬のリースづくり	協働公民館部・児童館共催
12月26日	フラワーアレンジメント教室	協働公民館部
令和8年1月11日	二十歳のつどい(タイムカプセル開封・記念撮影・ビンゴ・歓談)	青少年・公民館・有志
2月 1日	味噌作り(地産地消)	協働公民館部
2月 3日	第2回 役員会議	役員・事務局
2月22日	卓球大会(一般・ファミリー ダブルス 35チーム約100名)	体育部・体育協会
3月 3日	第一回 運営評議・役員会 合同会議	役員・事務局・区長他
3月12日	SMボーリング大会	社会福祉部
3月20日	ささえ愛健康カフェ 健康測定・相談・手打ちそば提供 ビーチクラフト講座 =公民館リニューアルオープン事業	ささえ愛・協働公民館 そば研究会応援 他
4月16日	第3回 役員会議(総会提出案件)	役員・事務局
毎月第一週予定	広報連絡会議(年10回) 広報発刊-12回	公民館・各部長
適時	ささえ愛カフェ(6/23, 10/12, 11/30, 3/20健康測定)	ささえ愛コーディネーター他
不定期	健康体操教室 講師依頼(11/26)	保健部

決 算 書

令和7年度
北新庄地区自治振興会一般会計
令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日

(単位：円)

科 目	R7予算額	R7決算額	予算差異	摘 要
一般収入	7,015,635	7,936,554	-920,919	
前年度繰越金	1,340,685	1,340,685	0	
自治振興会会費	1,684,950	1,680,250	4,700	地域福祉活動協力金を含む
地域自治振興事業交付金	3,925,000	4,750,000	-825,000	除雪費m35円 7回 944,000円
その他の一般収入	65,000	165,619	-100,619	
地域自治振興特別事業交付金	0	0		
特定収入	1,372,000	1,719,785	-347,785	
行政収入金	1,172,000	1,281,135	-109,135	不良行為防止・青少年活動事業 60,000 河川環境美化推進事業 257,135 生活支援推進事業交付金 720,000 福祉推進員対策事業 33,000 地域山守活動支援事業 211,000
利用参加者収入金	200,000	223,650	-23,650	味噌づくり材料代、農園地代ほか
その他の特定収入		215,000	-215,000	北新庄フェスティバル協賛金 215,000円
【収入合計】	8,387,635	9,656,339	-1,268,704	
青少年育成部	650,000	851,894	-201,894	
不良行為防止・青少年啓発事業	60,000	61,127		
地区納涼祭事業	500,000	708,489		企業協賛金 215,000円
イルミネーション事業	10,000	9,180		
小学校周辺除雪事業	10,000	9,300		
タイムカプセル事業	10,000	9,348		
学校農縁運営事業	60,000	54,450		
保健部	190,000	115,686	74,314	
健康づくり事業	100,000	70,077		
健康ウォーキング事業	70,000	35,609		
健康体操教室事業	20,000	10,000		
体育部	515,000	455,088	59,912	
地区体育祭事業	350,000	316,108		
ソフトバレーボール大会事業	50,000	40,823		
地区卓球大会事業	35,000	54,684		
ウォークラリー事業	80,000	43,473		
社会福祉部	990,000	882,344	107,656	
配食サービス事業	80,000	94,602		
敬老会事業	470,000	478,182		
高齢者福祉事業	180,000	102,241		
高齢者交流事業	160,000	179,163		
高齢者福祉用施設整備事業	20,000	14,786		
高齢者外出支援事業	80,000	13,370		
安全防災部	500,000	628,665	-128,665	
地区防災訓練事業	70,000	40,000		
交通安全・防災防災広報事業	350,000	577,665		防犯カメラ5台交換 499,400円
降雪時消火栓確保・日常点検管理事業	0	0		
防犯巡回・防犯点検診断・年末警戒事業	10,000	100		
防災資機材点検補修事業	20,000	10,900		
外灯増設事業	50,000	0		
生活環境部	150,000	61,273	88,727	
ふるさと大鍋大会事業	100,000	46,710		
菊美どおり整備事業	0	0		
電田ひろば・なのはなロード維持事業	50,000	14,563		

決 算 書

令和7年度

北新庄地区自治振興会一般会計

令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日

(単位：円)

科 目	R7予算額	R7決算額	予算差異	摘 要
文化教養部	330,000	273,726	56,274	
ふれあいコンサート事業	60,000	60,000		
文化祭ふれあい事業	150,000	110,808		
市川新松顕彰会支援事業	120,000	102,918		
自治部	496,000	1,307,635	-811,635	
河川環境美化推進事業	206,000	257,135		
防犯灯電気料補助事業	81,000	90,000		
狭あい道路除雪交付金事業	119,000	944,000		m35円 7回 944,000円
基本計画策定事業	90,000	16,500		
協働公民館部	500,000	498,420	1,580	
社会教育講座開催事業	320,000	284,604		
青年活動支援事業	70,000	56,941		
ふれあいたまり場事業	30,000	84,200		
地産地消拡大事業	80,000	72,675		
事務局	3,210,000	3,698,794	-488,794	
自治振興会運営事業	600,000	658,976		
広報誌発行事業	500,000	544,500		
事務局事務委託事業	360,000	360,000		
公民館除雪事業	20,000	14,740		
施設利用料	10,000	4,400		
事務局拠点整備事業	160,000	429,647		折り畳み椅子30脚等 369,600円
夜間照明活用維持事業	10,000	20,000		
自治会保険料	200,000	196,510		
快援隊事業	430,000	552,695		地域山守活動支援事業 211,000円
生活支援推進事業ささえ愛北新庄	720,000	727,326		
役員手当	200,000	190,000		
予備費	856,635	0		
【支出合計】	8,387,635	8,773,525	-385,890	
繰越金		882,814		

令和7年度

北新庄地区自治振興会基金会計

令和7年 4月 1日～令和8年 3月31日

令和6年度末残高	278,000	278,000	夜間照明修繕準備積立金
令和7年度末残高	278,000	278,000	

本決算書は、関係書類並びに預金通帳等に照らし、適正かつ正確であることを証明します。

令和 8年 4月 9日

監 事

上記のとおり報告します。

北新庄地区自治振興会会長

令和8年度 北新庄地区地域振興計画 (案)

1. 地区の現状(主な出来事のみ)

1) 地区の歩み

- 歴史的：明治22年(1889年)・北新庄村、昭和29年(1954年)旧武生市と合併
集落内には狭隘部分(総延長3.8km)が多く残されている。
- 北新庄地区自治振興会設立(平成16年)
- 北新庄小学校校舎改築(平成19年)
- 電田ひろば造成(平成20年)
- つながる農縁造成(平成22・23年)
- 戸谷・片屋線全線開通(平成25年7月)
- 自治振興会設立後10年を経過した平成25年に「10周年記念事業」実施
- 小学校屋内運動場改築竣工(平成26年8月)
- 新幹線対策協議会設立(平成26年10月)
- 原子力災害に伴う県外避難場所が町内ごとに決定される。(平成27年)
- 児童館竣工(平成27年3月)
- 福井国体が開催され、おもてなし、ふるまい事業に参加(平成30年)
- 令和2～4年度 新型コロナウイルスの影響・対策にて事業自体が中止・変更を
余儀なくされる。令和5年度より徐々に活動が戻る。
- 令和6年 北新庄小学校学習発表会において「創立100周年記念事業」開催

2) 地区の現状

- 北新庄地区は、越前市の中央部に位置し、人口は令和8年4月1日現在
865世帯 2,520人 総面積 6.86km²
- 令和7年4月1日北新庄地区高齢化率(65歳以上)は30.98%に達しており
市17地区で上から9番目でちょうど真ん中となる。(市全体は平均29.69%)
一人暮らし高齢者の数は市全体で4,473人。(北新庄地区では83名。)
年々微増傾向である。
- 各町内において新興団地が微増している。
- 各町内(旧村部)において空き家が増えてきており、空き家率は概ね全体の3%
～5%にのぼる。

3) 社会の現状

- 少子、超高齢化社会を迎えている。平均寿命は年々伸びてきており男性81.09歳、
女性87.13歳。一方平均健康寿命(2022年データ)は男性72.57歳、女性75.45歳
で平均寿命と10年近くの差(男性8.52歳、女性11.68歳)がみられる。
- 東日本大震災後、北海道胆振東部地震、西日本豪雨、令和2年東日本台風、令和4
年に入っても各地で地震があり多くの自然災害が勃発している。
- 国の宝である子供達が被害者になる犯罪が急増している。
- お年寄りをターゲットにした詐欺・犯罪が増加している。
- 平成31年度の4月より外国人労働者の受け入れ枠の拡大が始まる。
- 平成31年4月1日新元号『令和』と発表。5月1日新天皇即位、令和時代幕開け

- 令和2年に入り新型コロナウイルス感染症が発生。日本全国に蔓延し社会のリモート化はじまる。「東京オリンピック・パラリンピック2020」は1年延期で開催し好成績に終わる。
- 令和6年1月能登半島地震で大打撃。3月16日に北陸新幹線（金沢－敦賀間）が延伸開業、「越前たけふ」駅周辺の官民連携プロジェクトも進行中、NHK大河ドラマ「光る君へ」で、のちの紫式部が暮らした街として越前市の観光業にも転機到来。

4) 住民自治の取り組み状況

自治振興会の現在までの取り組み(主なもの)

- 平成16年3月28日、自治振興会設立総会を開催「平成16年度北新庄地区地域振興計画」を承認。
- その後、部の増設を行い、新規事業、特別事業に取り組み、各種事業を行う。
- 21年度電田ひろばと堤防道路をつなぎ、地区を縦断する遊歩道として整備を開始した。
- 電田ひろばは、19年の事業開始以来3カ年をかけようやく22年度一応の完成を見た。
- 新しい地域コミュニティのあり方を模索するなかで、22年度から特別事業として「コミュニティ維持事業」にとりくみ、共同農園の開設、のろっさ乗車促進運動・停留所の整備・アンケート調査などを2カ年にわたって行った。
- 財団法人「自治総合センター」の「宝くじ普及広報費」を財源とする助成金を受け、各種行事の際に着用するユニフォーム（夏・冬用）、法被各50着および文化祭・納涼祭の舞台照明用スポットライトの整備を行った。
- 24年度から、従来公民館が行ってきた「社会教育」を自治振興会の基礎事業として実施することとし組織改正・会則改訂を行い移行した。
- 25年度、自治振興会設立10周年を記念し特別事業を実施した。ファミリーエンジョイ駅伝大会およびウオークラリー、地区内名所・旧跡標示看板設置（34か所）、旧地名看板設置、「ふるさといろはカルタ」を制作・発行した。
- 25年度から、児童館が完成までの間、増加する学童保育児の受け入れ施設として公民館を供用してきた。
- 平成25年度、北新庄青年部が結成された。（青年団が消滅してから約20年が経過）
- 発足時からの念願であった児童館の完成を見た。
- 加藤明堂氏からの寄付金を使用し、児童館の新設に合わせ、児童館入口脇にタイムカプセル収納棚を設置した。
- 学校農縁運営事業を新たに始めた。
- 平成27年5月号から広報をカラー化した。ふるさとマップ改訂版発行。
- 平成27年、町内防災活動に役立てるため、デジタルトランシーバーを追加配置した。（平成22年度に1台ずつ配置してあった）
- 平成28年度に特別事業として第二次三里山整備を行った。
- 介護保険制度改正に伴い、平成28年10月、自治振興会社会福祉部に生活支援コーディネーター（協議体）を設置した。
- 平成29年度に福祉推進員対策事業の創設が行われ福祉推進委員11名を委嘱。
- 平成29年地区内において北陸新幹線工事着手。平成30年4月工事概要等について説明会開催。
- 平成31年4月に北陸新幹線、地区内の工事進捗状況の説明会を開催。

- 当市は製造業種が多いため、外国人が多く定住している。このことから市では多文化共生の地域づくり推進プランを平成30年度に策定。
- 子供達が被害者となる犯罪が急増している為、福井県警察本部より各自治振興会に対して、犯罪抑止の観点から防犯カメラの設置要請があった。
- 令和元年度に防犯カメラの設置に伴うプライバシー等、住民の理解を得る為、学習会を実施。その後、防犯カメラを通学路に設置した。(2台)
- 令和2年度に地区南側に防犯カメラ5台を増設した。
- 令和3年度に地区北側に防犯カメラ5台を増設した。
- 令和3年9月 “ささえ愛 北新庄” 活動開始。
- 令和5年7月「2023地域ミーティング」開催、山田賢一市長により総合計画チャレンジプロジェクトの説明。
- 令和8年2月平林透 新市長が誕生し山田市政を引き継ぐ意向で始動。

2. 地区の課題(今後の課題も含む)

通常の催事も必要であるが、地域の安全・安心の推進から近年の自然災害や超高齢社会に対応できる自治が求められている。

- 早急な防災体制の整備
 - ① 地区の防災避難計画マニュアルの作成。
 - ② 各町内での避難、防火訓練実施を啓発。
 - ③ 災害時の心理的安心感を得る為には、幾度もの訓練を積み重ねる必要がある。
(第一次避難場所及び広域避難場所での訓練実施)
- 地区に住む生活弱者や外国人への支援体制の強化

体力的に衰えがある人、認知症のある人、障害を持つ人、高齢で一人暮らしの人、に対して、通常の生活に支障が無いような施策が求められる。基本は身内、親戚が助け合うことが第一。核家族等で支え合う事が出来ない場合、町内の隣近所で支え合う。例として〇ごみ出し、〇買い物、〇玄関まわりの除雪等今後、自治振興会として、どのような体制作りが必要か議論し、将来に向けたシステム作りを構築する。(生活支援推進事業)

※ 自治振興会の基盤体制の強化

 - ①地区の課題を皆さんと一緒に協力して推進出来るように組織の強化を図る。
 - ②高齢者を支える側(民生児童委員、福祉推進委員等)の体制整備

※ 自助、共助(近助)の推進(大災害時には公助はあてに出来ない)
日頃、家族間のコミュニケーション、地域コミュニティを大切する。

 - ③外国人との共生社会を目指し、災害時や生活環境に必要となるコミュニティの円滑化を図る。
- 犯罪のない明るい地区の推進
 - ① 新幹線や道路網の整備により、外部から地区への人の流れが容易となり、空巢などの防犯対策が求められる。(令和7年3月北新庄駐在所が統廃合により廃止となり、3月中旬「新幹線越前たけふ駅前交番」が新設される)
 - ② 登下校時のこども見守り隊の充実強化。
 - ③ 家族間のコミュニケーションを大切にする。
 - ④ 区長会と連携し学校周辺や各町内に防犯カメラの設置を推進する。

- 降雪期に路上駐車をしないマナーが必要。一方、各町内の狭隘道路や高齢者（障害者を含む）が住む家屋の除雪は積極的に共助で行う。出来ないときは予め指定した町内の事業者さんに依頼。その為には日頃のコミュニケーションが大切。
- 空き家については、防火、防犯、雪害対策として、見廻りを強化していく。
- 健康平均寿命の延伸対策
高齢者の不健康期間、約10年を短縮できるように各種施策を講じる必要がある。
- 越前市地域防災計画（原子力災害対策編）住民避難計画の骨子が制定された。今後、市の詳細な計画に合わせ地区として対応していく。

3. 地区の将来像、目標

平成20年度から自治振興会、区長会と連携した「創造会議」の中でキャッチフレーズ「どうせ住むなら生き生き、わくわく北新庄」に決定
 「地区の住みよい環境を作り、維持するためには、行政が何をしてくれるかではなく、住民一人一人が地区のために何が出来るかを考え行動し、結果として、これからもこの地区に住もう、どうせ住むなら豊かで楽しいこの地区がいい」という人が増えてくると思う。

基本目標として6つのことを掲げます。

- ① 安全・安心の向上
- ② 豊かな自然環境とのふれあい
- ③ 人の交流の活性化
- ④ 歴史の継承と文化の向上
- ⑤ 体力づくりの向上
- ⑥ 地域コミュニティの向上

4. 具体的施策の提示

基本目標のもと、本年度事業は別紙のとおりとします。

5. 事業予算

別紙：「令和8年度北新庄地区自治振興会 事業計画一覧」（案）および「令和8年度北新庄地区地域振興事業 収支予算書」（案）のとおり

（参考資料）

令和8年度北新庄地区の主な事業・行事の実施時期（案）について
 北新庄地区自治振興会のホームページURL（新）<https://kitashinjo.com/>

(別紙1)

令和8年度 北新庄地区地域振興事業 収支予算書(案)

【収入の部】

単位:円

項目	金額	備考
前年度繰越金	882,814	
市交付金(一般事業)	3,835,000	狹隘道路暫定除雪交付金(134,000円/回)含む
会費	1,680,250	区長会より(地域福祉活動協力金を含む 2350円/715世帯)
その他一般収入	65,000	お祝い金等
補助金	485,000	青少年健全育成市民会議 補助金(60,000) 浅水川河川敷清掃協力 補助金(257,000) 福祉推進員対策 事業費(36,000) 地域山守活動支援事業補助金(132,000)
事業収入	200,000	参加者負担金、その他
合計	7,148,064	

【支出の部】

単位:円

項目	金額	備考
(一般事業)	6,894,000	
青少年育成部	650,000	
体育部	680,000	
社会福祉部	960,000	福祉推進員対策(36,000)、食生活改善推進(24,000)
安全防災部	500,000	
生活環境部	150,000	
文化教養部	330,000	市川新松鉱物研究室PR支援 事業100,000
自治部	481,000	狹隘道路暫定除雪交付金(134,000/回) 浅水川河川敷清掃協力補助金(257,000)
協働公民館部	500,000	
快援隊	483,000	保健-健康ウォーキング(50,000)
事務局	2,160,000	自治連合会費(171,000)、活動保険(200,000) 広報発行 事業(500,000)、事務局事務委託(360,000) 保健-健康づくり 事業(100,000)
事業費総計	6,894,000	
(予備費)	254,064	(次年度繰越見込み)
合計	7,148,064	

【特定目的基金】 (夜間照明修繕準備積立金)

単位:円

項目	金額	備考
令和6年度末残高	278,000	令和6年度より
令和7年度新規組み入れ予定額	0	LEDに変更し10年間のリース
令和7年度末残高	278,000	(越前市にて)

令和8年度 北新庄地区自治振興会 事業計画一覧(案)

単位(円)

部	事業名	事業内容	今年度予算	記	収入予算
1. 青少年育成部 / 上嶋 了達		■部門計■	650,000		
11	学校農縁運営 事業	学校農縁(約0.6反)の運営。食の大切さを理解してもらう	60,000		
12	不良行為防止・青少年啓発 事業	要注意箇所の夜間パトロール、不良行為防止のぼり旗、防犯看板を道路周辺の環境浄化に合わせ実施、啓発運動・チラシ等の配布。のぼり旗の取替	60,000	青	60,000
13	地区納涼祭 事業 (北新庄フェスティバル)	各種団体によるバザー・こども園イベント・ふるさと踊り・福引抽選会・高齢者招待など。実行委員会を設置し実施。	500,000		
14	イルミネーション 事業	地区公民館玄関前にイルミネーションを取り付け1月～3月末頃までの彩啓発。(生活環境部 共同事業)	10,000		
15	小学校周辺除雪 事業	大雪時、学校周辺除雪用燃料費用。	10,000		
16	タイムカプセル 事業	タイムカプセルを提供し、卒業児童の思い出の資料を、その子たちが成人するまで自治振興会が預かる。成人式に開封し、青年活動のきっかけづくりとする。	10,000		
2. 体育部 / 佐々木 年弘		■部門計■	680,000		
21	地区体育祭 事業	色別対抗戦による、地区体育祭。実行委員会を設置して実施。	500,000		
22	ウォークラリー 事業	ポイントを決めウォークラリー等で地区内の散策	90,000		
23	ソフトバレーボール大会 事業	町内対抗戦(場合によりフリー)による試合。年代別とし、世代交流とする。	50,000		
24	卓球大会 事業	町内対抗戦(場合によりフリー)による試合。年代別とし、世代交流とする。	40,000		
3. 社会福祉部 / 八木 正晴		■部門計■	960,000		
31	敬老会 事業	90歳以上の高齢者に対し、長寿祝い品の贈呈。75歳以上のを対象者を敬老会に招待。(25年度から対象者増加傾向)	500,000		
32	配食サービス 事業	独居老人等の安否確認、慰問、ふれあいを目的に、手作りの配食サービスを行う。食材の充実。	80,000		
33	高齢者福祉 事業	介護予防の一環として取り組んでいる軽スポーツ練習の成果の発揮、評価の場として3種目 年1回の大会を行う。シニア会を中心に運営する。福祉推進員(12名委嘱)に活動費を交付。	200,000		
34	高齢者交流 事業	小学生から75歳以上の高齢者に年賀状送付。ふれあいサロン・ささえ愛カフェ補助。	120,000		
35	高齢者福祉用施設整備 事業	備品修繕・補充。	20,000		
36	高齢者外出支援 事業	高齢者を菊人形に招待。外出に当たって福祉連絡会メンバーが支援する。	40,000		

部	事業名	事業内容	今年度予算	記	収入予算
4. 安全防災部 / 福岡 泰紀		■部門計■	500,000		
41	防災訓練 事業	各町内で町民主体の避難訓練、防火訓練等（小型ポンプ車による放水訓練、消火器の訓練、炊き出し訓練を含む）を行ったときは年1回、1万円を町内に活動助成金を出す。	70,000		
42	交通安全・防犯防災広報 事業	交通安全・防犯・防災意識の高揚。交通安全看板の設置。設置済看板の取替、補修並びに草刈り等。	350,000		
43	防犯巡回・防犯点検診断・年末警戒 事業	地区の防犯広報活動、車による巡回。年末の夜回り警戒。防犯診断。空き家の見廻り点検	10,000		
44	防災資機材点検補修 事業	防災資機材の点検補修（定期運転等）および各町内で保有している情報連絡用トランシーバーの電池交換を行う。電波使用料。使用訓練。	20,000		
45	防犯灯増設助成 事業	新增設防犯灯に対する助成（LEDに限定）。	50,000		
5. 生活環境部 / 上嶋 正守		■部門計■	150,000		
51	ふるさと大鍋大会 事業 (北新庄フェスティバル)	地場農産物を使用した大鍋を作る。災害時の炊き出し訓練を兼ねる。	100,000		
52	電田ひろば維持 事業	ひろば芝生、路地面の除草。芝生目地の補修（目地土補給）。間伐材の点検補充。	50,000		
53	菊美どおり整備 事業	菊美どおり(L=100m)花壇維持（約500~600株）。松ヶ鼻補助金。防草シート施工	0		
6. 文化教養部 / 山崎 昭彦		■部門計■	330,000		
61	文化祭ふれあい 事業 (北新庄フェスティバル)	小学校の学習発表会やこども園の総合発表会。地区住民の文化芸能発表（舞台・作品展示）。実行委員会を設置して実施。	150,000		
62	市川新松顕彰会 支援事業	小学校と連携し科学に秀でた生徒・卒業生を表彰する。地元鉱物学者の名称で「市川新松科学賞」とする。又鉱物研究室PR事業の初期事業費として10万円計上	120,000		
63	ふれあいコンサート事業	文化祭時にこども園児、小学校児童とのふれあいコンサート実施。	60,000		
64	文化講演会 事業	小学校と連携し実施 講師：未定	0		
7. 自治部 / 渡辺 由之		■部門計■	481,000		
71	河川環境美化推進 事業	地内浅水川延長に比例し、関係町内に補助金を配分する。	257,000	河	257,000
72	狭隘道路除雪交付金 事業	降雪時のみ交付 単価30円/m。1回分仮置き、実績考慮。	134,000	狭	134,000
73	基本計画策定 事業	区長、振興会役員、団体長情報交換その他、行政に対する要望事項の取りまとめに関する事。	90,000		
8. 協働公民館部 / 福嶋 一美		■部門計■	500,000		
81	社会教育講座開催 事業	楽笑倶楽部・三里山学級・ふるさと学習会・合宿通学助成費・小学校との連携事業。	320,000	参	58,000
82	青年活動支援 事業	青年部活動支援、友活活動支援。新成人の集い含む。バス借上げ	70,000		
83	ふれあいたまり場 事業	寄せ植え等。	30,000	参	12,000
84	地産地消拡大 事業	・当地区で生産される大豆を使った「安全、安心、手作り味噌」を作る。 ・こども園児野菜作り体験に協力。	80,000	参	70,000

部	事業名	事業内容	今年度予算	記	収入予算
9.	快援隊 / 大西 武	■部門計■	483,000		
91	三里山整備 事業	・特別事業で整備した三里山の維持、管理費	350,000	地	132,000
92	三里山登山 事業	・小学生親子や地区民と三里山を登山。	50,000		
93	つながる農縁 事業	・「つながる農縁」を中心に、こども園児の野菜作り体験に協力及び消耗品等。	83,000	参	60,000
10.	事務局 / 加藤早苗・明城孝江	■部門計■	2,160,000		
101	自治振興会運営 事業	越前市自治連合会への納付金171,000円、会長、局長負担金含む。	600,000		
102	広報誌発行 事業	A3・カラー・表裏・2ページ(11ヶ月分計上)委託印刷。	500,000		
103	事務局事務委託 事業	会計処理・入出金および簡易な事務処理・事務連絡業務を委託する。	360,000		
104	夜間照明活用維持 事業	夜間照明設備に関わる電気料のうち基本料金(R5・LED変更)	10,000		
105	施設利用料	事業に伴って発生する施設利用料	10,000		
106	事務局拠点整備 事業	自治振興会運営に必要な設備・備品の整備、修繕。	160,000		
107	自治会活動支援 事業	「自治会活動のための保険」に一括加入する。	200,000		
108	公民館除雪 事業	駐車場除雪	20,000		
109	健康づくり 事業 (北新庄フェスティバル)	3歳児虫歯のない子表彰・骨密度測定・血管年齢測定・など健康維持啓蒙活動を行う。各推進員の負担金。	100,000		
110	役員手当	会議出席の交通・連絡・資料作成・労務費として	200,000		
		●総合計●	6,894,000		
<p>注:凡例 青:青少年健全育成市民会議 補助金 参:参加者 負担金 河:浅水川河川敷清掃協力 補助金 生:生活支援推進事業 補助金 福:福祉推進員 対策事業費 狭:狭隘道路除雪事業(暫定) 地:地域山守活動支援事業 補助金</p>					
保健部廃部に伴う移管事業					

(第3号議案)

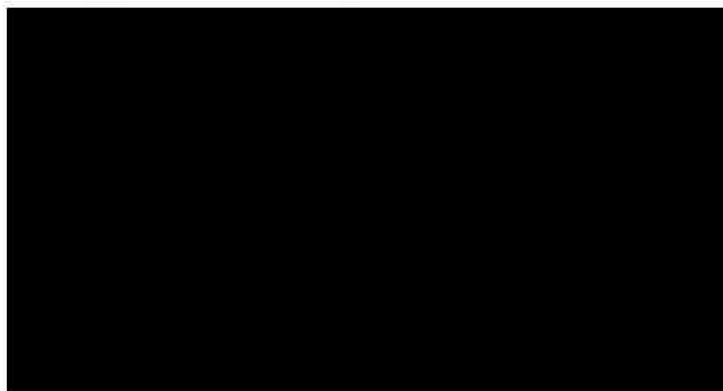
令和8年度 北新庄地区自治振興会役員承認(案)について

(敬称略)

会 長

副会長

監 事



(第4号議案)

令和8年度 部の廃部に伴う事業・予算の移行 及び

事務局預かり事業・部への昇格・別組織への(案)について

廃部(案) 経緯 6年度末に打診あり7年度は部・事業ともに継続

【保健部】令和7年度に市の意向で健康づくり推進委員制度がなくなる

今年度より事業のみ残し各部(快援隊・事務局)に協力依頼する。

部への昇格及び別組織(案) 今までの経緯

【快援隊】「つながる農縁」の経緯より協働公民館部に所属、活動を区別のため令和2年度に協働公民館部より事務局預かりに

今年度より

3事業に区分け活動

・三里山登山

・三里山整備

・つながる農縁

【ささえ愛北新庄】生活支援事業が社会福祉部の事業との混同を図るため

令和4年度 社会福祉部より事務局預かりとした

生活支援の性質上で振興会事業と異なるため事業計画より除き別団体として活動する。

(参考資料)

令和8年度 北新庄地区の主な事業・行事の実施について(案)

	中止事業
	内容変更事業

事業名	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
自治振興会総会	4/21(金)	4/26(金)	4/25(金)	4/24(金)
学校農縁田植え	5/26前後	5/26前後	5/26前後	5/26前後
春季スポーツ大会	中止(日程都合)	中止	—	—
地区体育祭	5/21(日)	5/26(日)	5/25(日)	5/24(日)
三里山登山(健康ウォーキング)	6/11(日)	6/9(日)	6/1(日)	6/7(日)
地域ミーティング(市長と語る会)	7/19()	2/6大雪アンケート	—	未定
敬老会	9/17(日)	10/6(日)	10/5(日)	10/4(日)
ウォークラリー(ファミリー・駅伝)	10/29ウォークラリー	中止	10/19(日)	10/18(日)
高齢者ゲートボール大会	10/5(木)輪投げ	10/23(水)輪投げ	10/23(木)SMボール	10/22(木)
地区納涼祭(フェスティバル)	7/29(土)	7/27(土)	10/26(日)	10/25(日)
地区文化祭(フェスティバル)	10/22(日)	10/27(日)	10/26(日)	10/25(日)
大鍋大会(フェスティバル)	11/19(日)	11/17(日)	10/26(日)	10/25(日)
ふれあいコンサート	10/22(日)	未定	10/26(日)	10/25(日)
防災資機材点検補修	7/23(土)	7/27(土)	10/26(日)	10/25(日)
文化講演会	—	—	—	未定
慰霊祭	10/22(日)	10/27(日)	11/9(日)	未定
健康まつり	11/5(日)	11/3(日)	3/20(金)健康カフェ	未定
地区防災訓練・講座	2/17 地震防災	—	—	未定
ソフトバレーボール大会	11/19(日)	11/17(日)	11/16(日)	11/15(日)
SMボーリング大会	2/7(水)	2/13(木)	※2/12(木)	2/10(水)
卓球大会	2/25(日)	2/23(日)	※2/22(日)	2/21(日)
スカットボール大会	3/6(水)	3/6(木)	3/5(水)	3/4(木)

わたしたちの誓い

—越前市民憲章—

わたしたちは、恵まれた自然と輝かしい伝統にはぐくまれた越前市民です。

この郷土を愛し、心と力をあわせ、なおいっそうの発展をめざすため、次のことを誓います。

1. わたしたちは、日野の峰のように、
高い理想をいただき、豊かな未来をきずきます。
1. わたしたちは、日野の流れのように、
うるおいと安らぎのある環境をつくります。
1. わたしたちは、桜の木のように、
力強くすこやかに成長します。
1. わたしたちは、菊の花のように、
やさしきと思いやりをもって助けあいます。
1. わたしたちは、国府の文化と匠たくみの技を生かし、
学びの輪をひろげ、世界にはばたきます。